令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
国語	現代の国語	（	2	単位）	1A、1B

使用教科書:	50大修館・現国050－902 新編現代の国語	使用教材等:	教科書、プリント、ICT機器

学習目標: 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」をとおして、実社会で活用ができる、確かな言葉の力を身に着ける。

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
言葉の特徴を理解し、場面にふさわしい使い方ができる。情報の扱い方や読書の意義を身につける。	構成を考えて内容を把握し、考えを形成することができる。また、考えを適切に表現することができる。	目標をもって「話す・聞く」「書く」「読む」の言語活動を行い、考えを深め、ひろげることができる。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	主張と根拠の関係を理解する。構成に注意して要旨をつかむ。自分の考えを深める。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		「この春、なにを始めよう」（山本貴光）		○	○		
		同上			○	○	
		正しく書こう		○	○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	適切な表記を理解する。 (中間考査 5/26-29) 係り受けの関係や指示語の働きを理解する。接続表現を理解する。				8
		正しく読もう		○	○		
		ことばを選んで話そう			○	○	
		文を整え、文をつなぐ		○	○		
		中間考査		○	○		
	6月	説明のしかた	文、文章の効果的な組み立てを理解する。必要な情報をメモを取りながら聞く。問題提起とその答えの関係を理解する。	○	○		8
		聞き取りのレッスン		○		○	
		絵や写真を説明しよう		○	○	○	
		「ナンバーワンか、オンリーワンか」（稲垣栄洋）		○	○		
		同上			○	○	
	7月	期末考査	ワークシートを評価する。 (期末考査 7/1-7) 定期考査の結果を振り返る。	○	○		6
		答案返却		○	○	○	
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	本に興味を持つ。本の魅力が伝わる工夫をする。対比の関係を意識しながら読む。具体例の働きを理解する。				8
		おすすめの本を紹介しよう		○	○	○	
		本のPOPを作ろう			○	○	
		「商品と贈り物の違い」（松村圭一郎）		○	○		
		同上			○	○	
	10月	論理の力を鍛えよう	主張と根拠の関係、具体例や対比の効果について理解を深める。 (中間考査 10/14-17) 意見文の書き方を理解する。	○	○		8
		論理の展開		○	○		
		中間考査		○	○		
		意見文の基礎を学ぼう		○	○		
		意見文を書こう			○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭	情報の発信者の視点に気づく。事実と意見を区別する。図形・絵が読者に与える効果について考える。				8
		セーフティ教室					
		情報の吟味		○	○	○	
		「情報の力関係」（佐藤雅彦）		○	○		
		同上			○	○	
	12月	統計資料を読み解こう	統計資料の基本的な読み方を理解する。ワークシートを評価する。 (期末考査 12/7-11) 定期考査の結果を振り返る。	○	○		6
		期末考査		○	○		
		答案返却、行事		○	○	○	
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	商品の説明書や契約の文書の形式や文体について考察する。意見文を批判的に読み、自分の意見をまとめる。				8
		始業式					
		実用文を読もう①		○	○		
		実用文を読もう②		○	○		
		批判的に読む			○	○	
	2月	「何のために『働く』のか」（姜尚中）	筆者の問題意識を、具体例に気をつけて正しく読み取る。 (自宅学習・入選・採点2/19-24) 社会の中での自分を考える。	○	○		8
		同上		○	○		
		同上			○	○	
		社会との関わりをみつめよう			○	○	
	3月	学年末考査	ワークシートを評価する。 (学年末考査 3/1-5) 定期考査の結果を振り返る。	○	○		4
		答案返却、卒業式予行・卒業式		○	○	○	
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
公民	公共	（	2	単位）	1学年

使用教科書:	実教出版　公共	使用教材等:	ワークシート、視覚教材、等
学習目標:	現代社会の諸課題について主体的に考察するとともに、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者、主権者としての必要な資質を養う。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解している。また、諸資料から様々な情報を適切効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的に考察したり解決に向けて合意形成や社会参画を視野に入れながら公正に判断している。	社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）					
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）	青年期と自己形成	○			6
		オリエンテーション	自己形成の課題		○		
		オリエンテーション	【ワークシート提出等】			○	
		社会を作る私たち		○			
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休		○			8
		人間としてよく生きる	伝統・文化と私たち	○			
		人間としてよく生きる	宗教と人間		○		
		人間としてよく生きる	自由の実現			○	
		中間考査	（中間考査 5/26-29） 【考査・ワークシート提出等】	○	○	○	
	6月	他者とともに生きる	人間と幸福	○			8
		他者とともに生きる	公正な社会をめざして		○		
		他者とともに生きる				○	
		他者とともに生きる	民主政治の成立	○			
		民主国家における基本原理	【ワークシート提出等】		○		
	7月	期末考査		○	○	○	6
		答案返却		○	○	○	
		（職業体験会、学年集会、終業式）	（期末考査 7/1-7） 【考査・ワークシート提出等】				
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	民主政治の基本原理				8
		民主国家における基本原理	民主政治のしくみと課題	○			
		民主国家における基本原理	世界の主な政治制度		○		
		民主国家における基本原理				○	
		日本国憲法の基本的性格	日本国憲法の成立 【ワークシート提出等】	○			
	10月	日本国憲法の基本的性格	日本国憲法の基本的性格		○		8
		日本国憲法の基本的性格	自由に生きる権利			○	
		中間考査	（中間考査 10/14-17） 平等に生きる権利	○	○	○	
		日本国憲法の基本的性格	社会権と参政権・請求権	○			
		日本国憲法の基本的性格	【考査・ワークシート提出等】		○		
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休				8
		セーフティ教室	11/2-11/10）				
		日本国憲法の基本的性格	新しい人権			○	
		日本国憲法の基本的性格	人権の広がりと公共の福祉	○			
		日本国憲法の基本的性格	平和主義・防衛問題		○		
	12月	日本の政治機構と政治参加				○	6
		期末考査	政治機構と国会	○	○	○	
		答案返却、行事	（期末考査 12/7-11）	○	○	○	
		HR指導、学校行事、終業式	【ワークシート提出等】				
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	行政権				8
		始業式	公正な裁判の保障				
		日本の政治機構と政治参加	地方自治	○			
		日本の政治機構と政治参加	政党政治・選挙制度		○		
		日本の政治機構と政治参加	【ワークシート提出等】			○	
	2月	現代の経済社会	金融政策について	○			8
		現代の経済社会	財政政策について		○		
		国際政治の動向と課題	国際連合と国際政治	○	○		
		国際経済の動向と課題	（自宅学習・入選・採点2/19-24）	○			
			【ワークシート提出等】				
	3月	学年末考査		○	○	○	4
		答案返却、卒業式予行・卒業式	（学年末考査 3/1-5）				
		HR指導、学年集会、行事	【考査等】				
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
数学	数学Ⅰ	（	2	単位）	1学年

使用教科書:	新訂版　高校数学Ⅰ（実教出版）	使用教材等:	新訂版　ステップノート　数学Ⅰ

学習目標: 基礎的・基本的な計算力を身につけ、自ら積極的に課題解決をしようとする態度を養う。

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
数学Ⅰにおける基本的な概念や原理・法則を体系的に理解しているとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることができる。	命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したり	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようしている。 また，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	・数の計算，分数の計算ができる。 ・多項式の同類項をまとめ，次数の大きい順に整理することができる。 ・多項式の加法，減法の計算ができる。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		ガイダンス				○	
		計算の基本		○		○	
		文字を使った式のきまり		○		○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29）				8
		整式の加減		○		○	
		整式の乗法		○		○	
		乗法公式の展開1					
		中間考査		○	○	○	
	6月	乗法公式の展開2		○	○	○	8
		乗法公式の展開3		○	○	○	
		因数分解1		○	○	○	
		因数分解2		○	○	○	
		因数分解3		○	○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○	○	6
		答案返却		○	○	○	
		（職業体験会、学年集会、終業式）		○	○	○	
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	・根号を含む式の加法，減法，乗法が計算できる。また，分母の有理化ができる。 ・有理数，無理数の定義や実数の分類について理解している。 ・不等式の性質を理解している。				8
		平方根とその計算		○	○	○	
		実数		○		○	
		1次方程式		○		○	
		不等式		○		○	
	10月	不等式の性質1	・不等式における解の意味を理解しており，1次不等式を解くことができる。 ・連立不等式を，数直線を用いて解くことができる。(中間考査 10/14-17)	○	○	○	8
		不等式の性質2		○	○	○	
		中間考査		○	○	○	
		1次不等式1		○		○	
		1次不等式2		○	○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）				8
		セーフティ教室		○	○	○	
		1次不等式3		○	○	○	
		連立不等式		○	○	○	
		不等式の利用1		○	○	○	
	12月	不等式の利用2	（期末考査 12/7-11）	○	○	○	6
		期末考査		○	○	○	
		答案返却、行事		○	○	○	
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）					8
		始業式					
		集合と要素1		○		○	
		集合と要素2		○		○	
		集合と要素3		○	○	○	
	2月	命題1	（自宅学習・入選・採点2/19-24）	○	○	○	8
		命題2		○	○	○	
		いろいろな証明方法1		○	○	○	
		いろいろな証明方法2		○	○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）	○	○	○	4
		答案返却、卒業式予行・卒業式		○	○	○	
		HR指導、学年集会、行事					
		(行事・特別指導)、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
理科	科学と人間生活	（	2	単位）	1年A組・B組

使用教科書：	2東書・科人701　科学と人間生活	使用教材等：	教科書・プリント・映像教材・デジタルコンテンツ
学習目標：	中学理科第一・第二分野の内容を基礎として、『科学と人間生活』のうち、微生物とその利用、遺伝とDNA、物質の構成と変化、金属・プラスチックの性質とその利用、光と電磁波、天文、個体地球の構造等の各分野について上位学年で学ぶ内容踏まえて基礎的内容を中心に幅広く指導する。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
生物化学分野では基礎的な元素記号や化学式、光合成や呼吸の化学反応式、固体地球科学では地球の層構造と地殻変動、防災等についても指導する。語句の定義・使い分けを正確に理解し用いることができることを目標とする。	図やグラフの読み取りや活用を重視し、計算のある問い等では正しく式を立て示せる力を養う。また、重要事項については要点について過不足なく正しく説明することができることを目標とする。	授業中の参加する姿勢や態度、発言や発問に対する回答、ノート・課題・プリント等への取り組みと提出状況、実験や観察・実習等へ参加する姿勢と主体性を持った取り組みおよびレポート等を総合的に評価する。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	細胞の構造では微生物とその利用 も参照し、指導する。細胞の構造については特に重点的に指導する。ウイルスにも触れる。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		ガイダンス、科学と人間生活で学ぶもの			○	○	
		1編 生命の科学、1章 微生物とその利用、様々な微生物		○			
		身のまわりの微生物、微生物の生物分類、細胞の構造		○		○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	植物の窒素同化や光合成を中心に、生物界を巡るエネルギーの流れが太陽光の利用から始まっていることを理解させる。微生物の利用については食品での利用を必				8
		窒素同化と微生物、水中の微生物、			○		
		微生物の発見の歴史、生態系での微生物のはたらき		○	○	○	
		食品と微生物、発酵、中間考査のまとめ		○		○	
		中間考査					
	6月	医薬品と微生物	生命現象が外部刺激を生存に活用していることを理解させる。金属の精製で酸化・還元についても触れる。資源のリサイクルについても触れる。		○		8
		2章 ヒトの生命現象、遺伝・代謝・恒常性、体に必要な栄養素		○	○		
		遺伝の仕組み、細胞分裂、遺伝子の働きとDNA、タンパク質の合成			○		
		2編 物質の化学 1章 材料とその利用 資源の再利用と3R			○	○	
		金属の性質、身近な金属とその利用		○		○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）				6
		答案返却				○	
		（職業体験会、学年集会、終業式）		○		○	
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	単元に出てくる主な元素記号等は周期表とともに覚えるよう指導する。		○	○	8
		金属の精錬と酸化還元反応、金属の再生利用			○		
		プラスチックの製造、重合反応、プラスチックの再生		○		○	
		食品の科学、脂質、炭水化物、タンパク質		○			
		3編 光や熱の科学 1章 光の性質とその利用、電磁波の分類			○		
	10月	光の進み方と見え方、光の波動性、反射・屈折・回折	電磁波の利用では、リモコンや電子レンジ、通信や放送用電波の区分など生活に即した事例を取り上げる。	○	○	○	8
		光のスペクトル、光の三原色と色、視覚と目の構造		○		○	
		中間考査					
		目に見えない光とその利用、中間考査のまとめ			○		
		2章 熱の性質とその利用、原子と分子の熱運動、熱の伝わり方			○		
	11月	農高祭準備、農高祭	説対温度では、熱が原子・分子の熱振動であることを理解させ、絶対零度が熱振動0を意味することを理解させる。恒星と他の天体の違いを明示。彗星や小惑星等の				8
		セーフティ教室			○		
		セルシウス温度と絶対温度、		○		○	
		比熱、熱とエネルギー			○		
		4編 宇宙や地球の科学 1章 太陽と地球 太陽と月が作る暦		○	○		
	12月	海水面の変動・潮の満ち引きと月、太陽の放射エネルギー	太陽放射が地球の気候や植生を決定していることを示す。			○	6
		期末考査					
		答案返却、行事				○	
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	地震では、地球の層構造やプレート運動にも触れる。				8
		始業式		○	○		
		地球の熱収支と大気・海洋の循環、気象		○	○		
		2章 自然景観と自然災害、太陽のエネルギーが作る景観、期末考査のまとめ		○	○		
		移り変わる地球の景観、山地や低地のでき方		○		○	
	2月	プレートテクトニクスと大陸の移動、プレート境界	自然災害のメカニズムについて理解し、防災・減災のためにどのような考え方をすれば良いか指導する。	○		○	8
		火山が作る景観、火山の分類と火成岩の分類			○	○	
		自然災害と防災、地震による災害			○	○	
		火山による災害				○	
	3月	学年末考査	必要に応じて補充指導や課題を実施する。				4
		答案返却、卒業式予行・卒業式				○	
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意	食化・普通科共通必履修	予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
保健体育	体育	（	2	単位）	1年A組・B組

使用教科書：	現代高等学校保健体育	使用教材等：	
学習目標：	体育の見方・考え方を働かせ、運動を通して自己の体力や技能の状況に気付き、心と体を一体として捉えながら運動に親しむ態度を養う。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
運動の合理的，計画的な実践を通して，運動の楽しさや喜びを深く味わい，生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため，運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに，それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して，公正に取り組む，互いに協力する，自己の責任を果たす，参画する，一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに，健康・安全を確保して，生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	・授業の受け方、係の役割、評価についての説明により安全かつ円滑な授業運営をできるようにすることができる。 ・体力テストを実施し、自身の体力の現状を把握し、基本的な体力への関心を高める。また測定結果をもとに、自分の体力の特徴に気付く。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）				○	
		オリエンテーション				○	
		体つくり運動			○		
		体つくり運動		○			
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29） ・ボールを工夫するなどして基本的なパスやボール操作に慣れ、仲間とボールをつなぐ楽しさを味わう。また、簡易ルールのもとでラリーを継続することを目標に活動する。	○			8
		体つくり運動		○			
		バレーボール		○			
		バレーボール		○			
		中間考査				○	
	6月	バレーボール	・ディスクの基本的な投げ方や受け方に慣れ、仲間とパスをつなぐ楽しさを味わう。また、簡易ルールのもとでゲームを行い、運動に親しむ。		○		8
		バレーボール			○		
		アルティメット		○			
		アルティメット		○			
		アルティメット		○			
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）			○	6
		答案返却		○			
		（職業体験会、学年集会、終業式）		○			
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	・ディスクの基本的な投げ方や受け方に慣れ、仲間とパスをつなぐ楽しさを味わう。また、簡易ルールのもとでゲームを行い、運動に親しむ。		○		8
		アルティメット			○		
		スポーツフェスティバル練習		○		○	
		スポーツフェスティバル練習		○		○	
		スポーツフェスティバル練習			○	○	
	10月	スポーツフェスティバル練習	（中間考査 10/14-17） ・ラケットの操作や基本的な打ち方を理解し、ラリーを続ける楽しさを味わう。		○	○	8
		スポーツフェスティバル練習			○	○	
		中間考査				○	
		卓球・体育理論		○		○	
		卓球・体育理論		○		○	
	11月	農高祭準備・農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休11/2-11/10） ・ボッチャの基本的なルールや投げ方に慣れ、目標となるボールに向かって投げる楽しさを味わう。また、簡単なゲームを通して運動に親しむ。				8
		セーフティー教室		○		○	
		卓球・体育理論			○	○	
		ニュースポーツ		○			
		ニュースポーツ		○			
	12月	ニュースポーツ	（期末考査 12/7-11）		○		6
		期末考査				○	
		答案返却、行事		○			
		HR指導、学校行事、終業式		○			
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	・自己の体力に応じたペースで走ることを通して、持久力の向上を図る。				8
		始業式		○		○	
		長距離走		○		○	
		長距離走			○	○	
		長距離走			○	○	
	2月	長距離走	（自宅学習・入選・採点2/19-24）・ボッチャの基本的なルールや投げ方に慣れ、目標となるボールに向かって投げる楽しさを味わう。また、簡単なゲームを通して運動に親しむ。		○	○	8
		長距離走		○		○	
		ニュースポーツ			○		
		ニュースポーツ			○		
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）			○	4
		答案返却、卒業式予行・卒業式		○			
		HR指導、学年集会、行事		○			
		（行事・特別指導）、修了式、		○			
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組
保健体育	保健 （ 1 単位）	1学年A組・B組

使用教科書：	現代高等保健体育	使用教材等：	現代高等保健体育ノート

学習目標：保健の見方・考え方を働かせて,合理的,計画的な解決に向けた学習過程を通して,生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し,改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

観点別の評価基準

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	・授業の受け方・評価方法について ・健康の主体要因と環境要因を考え、自分自身の健康を考える。 ・健康寿命の向上と健康水準の向上				3
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		オリエンテーション				○	
		健康の考え方と成り立ち			○		
		私たちの健康のすがた		○			
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	(中間考査 5/26-29) ・現代の新たな健康問題について ・生活習慣病の一次予防と二次予防について ・がんの種類や原因				3
		私たちの健康のすがた			○		
		生活習慣病の予防と回復			○		
		がんの原因と予防		○			
		中間考査					
	6月	がんの治療と回復	・がんの治療や社会的な対策について ・健康と運動の関係について ・目的に応じた健康的な運動の仕方 ・健康的な食生活とは ・栄養素と健康に良い食事			○	5
		運動と健康				○	
		運動と健康			○		
		食事と健康				○	
		食事と健康			○		
	7月	期末考査	(期末考査 7/1-7)	○	○		2
		答案返却				○	
		(職業体験会、学年集会、終業式)					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	・健康からみた休養と睡眠の意義 ・喫煙の影響や周囲への害 ・喫煙対策について ・飲酒による影響			○	5
		休養・睡眠と健康		○			
		喫煙と健康		○			
		喫煙と健康			○		
		飲酒と健康		○			
	10月	飲酒と健康	(中間考査 10/14-17) ・飲酒への対策 ・薬物乱用の影響と対策 ・精神疾患の要因と種類・精神保健の今日的課題 ・精神疾患の予防と早期発見・早期治療		○		4
		薬物乱用と健康		○			
		中間考査					
		精神疾患の特徴		○			
		精神疾患の予防			○		
	11月	農高祭準備、農高祭	(ボランティアの日・農高祭・振休11/2-11/10) ・精神疾患の治療や社会環境の整備 ・現代の様々な感染症 ・感染症予防の三原則と社会的対策				3
		セーフティ教室					
		精神疾患からの回復				○	
		現代の感染症		○			
		感染症の予防			○		
	12月	性感染症・エイズとその予防	(期末考査 12/7-11) ・性感染症・エイズの予防		○		3
		期末考査		○	○		
		答案返却、行事				○	
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	・意思決定・行動選択に影響を与える要因 ・ヘルスプロモーションの考え方 ・事故発生の要因(人的要因・環境要因)				3
		始業式					
		健康に関する意思決定・行動選択			○		
		健康に関する環境づくり		○			
		事故の現状と発生要因		○			
	2月	安産な社会の形成	(自宅学習・入選・採点2/19-24) ・自助と共助、安全確保のための社会の取り組み ・交通事故防止と3責任 ・応急手当の効果と手順 ・心肺蘇生の方法と手順		○		4
		交通における安全		○			
		応急手当の意義と日常的な応急手当				○	
		心肺蘇生法		○			
	3月	学年末考査	(学年末考査 3/1-5)	○	○		2
		答案返却、卒業式予行・卒業式				○	
		HR指導、学年集会、行事					
		(行事・特別指導)、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意	・授業への出席状況・授業態度、提出物・・定期考査を総合的に評価を行う。	予定時数計	37
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組
外国語（英語）	英語コミュニケーションⅠ （ 3 単位）	1年A,B組

使用教科書：	VISTA English Communication Ⅰ	使用教材等：	自作プリント

学習目標： 中学校学校学習範囲を土台として英語の基礎内容を深める。

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、これらの知識を4技能による実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。	目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したりすることができる力を養う。	授業中の参加する姿勢や態度、発言や発問に対する回答、ノート・課題・プリント等への取り組みと提出状況等を総合的に評価する。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	・人やモノがどのような「状態」であるかを英語で書いたり、やり取りすることができるように、自作プリントでの問題演習や、英語での会話から英文の構造やコミュニケーションの流れを把握できるようにする。				9
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		be動詞is am are		○	○		
		be動詞 否定文		○	○		
		be動詞 疑問文		○	○		
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	一般動詞の学習を通じて、自分の習慣や行動を相手に文字上、会話上で伝えることができるようにする。（中間考査 5/26-29）				12
		PreLesson1		○	○	○	
		一般動詞 have, like, enjoy		○	○		
		一般動詞否定文		○	○		
		中間考査		○	○	○	
	6月	一般動詞疑問文	過去の出来事や、過去の行動を相手に伝えることができるようにする。週末にしたことを相手に伝え、相手が話した週末の出来事を聞き取ることができるようにする。	○	○		12
		PreLesson2		○	○	○	
		be動詞過去形		○	○		
		一般動詞過去形 不規則動詞		○	○		
		Lesson1 The Aurora		○	○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○	○	9
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式	現在自分が行っていることについて英語で説明したり、進行形を用いる場面を自分で考え、人に伝えることができるようにする。				12
		現在進行形		○	○		
		現在進行形 否定文		○	○		
		現在進行形 疑問文		○	○		
		Lesson2 Soy Meat		○	○	○	
	10月	助動詞 can, may	話し手の意志を反映させる表現を学び、自分や相手の「できること」を他者に伝えることができる。（中間考査 10/14-17）	○	○		12
		助動詞 will, must		○	○		
		中間考査		○	○	○	
		Lesson3		○	○	○	
		Lesson3		○	○	○	
	11月	農高祭準備、農高祭	動名詞を用いて、自分の趣味や得意なことを適切に相手に伝えることができている。（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）				12
		セーフティ教室					
		動名詞		○	○		
		動名詞		○	○		
		Lesson4		○	○	○	
	12月	Lesson4	（期末考査 12/7-11）	○	○	○	9
		期末考査		○	○	○	
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	「英語で頻出する“行動・目的・予定・評価”を、短く正確に組み立てられるようになる」「～すること」を名詞的に扱い、考え・判断を述べることができる。				12
		始業式					
		不定詞（名詞的用法）		○	○		
		不定詞（副詞的用法）		○	○		
		不定詞（形容詞的用法）		○	○		
	2月	Lesson5 We Are Part of Nature	世界中でも活動を行っている動物写真家の岩合光昭さんの動物と自然への思いを英語で理解し、不定詞を用いて未来のことについて自分で英語で表現することができるようになる。（自宅学習・入選・採点2/19-24）	○	○	○	12
		Lesson5 We Are Part of Nature		○	○	○	
		Lesson5 We Are Part of Nature		○	○	○	
		1年次のまとめ		○	○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）	○	○	○	6
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意		予定時数計	117
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数				対象学年・組
情報	情報Ⅰ	（	2	単位）	1B

使用教科書:	数研出版『改訂版　高等学校　情報Ⅰ』	使用教材等:	

学習目標:	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ，情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し，情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し，技能を身に付けているとともに，情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）					
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）	課題作成の正確性・到達度				
		第1編第1章　A　情報とは何か	・発問	○		○	6
		B　情報源と情報の検証	・観察	○	○	○	
		C　情報とメディアの特性		○	○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休					
		D　問題解決		○		○	
		第2章　A　情報社会と法規・制度	（中間考査 5/26-29）	○	○	○	8
		B　個人情報の適正な利活用と保護		○		○	
		中間考査					
	6月	C　知的財産権		○	○	○	
		D　情報セキュリティ	課題作成の正確性・到達度	○	○	○	
		E　情報セキュリティ対策のための技術	・発問	○		○	8
		E　情報セキュリティ対策のための技術	・観察	○		○	
		F　情報セキュリティ対策への意識		○	○	○	
	7月	期末考査					
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）	（期末考査 7/1-7）				6
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	始業式		○	○	○	
		第3章　A　情報技術の発展の光と影	課題作成の正確性・到達度	○		○	
		B　情報技術の適切な活用	・発問	○	○	○	8
		第2編第1章　A　アナログとデジタル	・観察	○		○	
		B　デジタル情報の表現		○	○	○	
	10月	C　文字のデジタル表現		○		○	
		D　音のデジタル表現		○	○	○	
		中間考査	（中間考査 10/14-17）				8
		E　画像のデジタル表現		○		○	
		F　データの圧縮		○		○	
	11月	農高祭準備、農高祭					
		セーフティ教室					
		第2章　A　通信とその進展	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）	○		○	8
		B　情報の発信とメディアの性質			○	○	
		第3章　A　情報を表現する方法		○		○	
	12月	B　ユニバーサルデザイン			○	○	
		期末考査					
		答案返却、行事	（期末考査 12/7-11）				6
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）					
		始業式					
		C　プレゼンテーション			○	○	8
		第3編第1章　A　コンピュータの構成		○		○	
		B　論理回路		○		○	
	2月	C　コンピュータでの数値の内部表現		○		○	
		第2章　A　アルゴリズム			○	○	
		B　プログラミング言語とは	（自宅学習・入選・採点2/19-24）		○	○	8
		C　プログラミングの方法		○		○	
	3月	学年末考査					
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事	（学年末考査 3/1-5）				4
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意	定期考査は行わず、授業内の作業・日常点等を総合的に評価する。	予定時数計	78
特記事項等			

令和8年度年間指導計画 【様式1】

教科	科目名・単位数	対象学年・組
商業	ビジネス基礎 （ 2 単位）	1B

使用教科書:	007実教 901商業 ビジネス基礎 新訂版	使用教材等:	
学習目標:	ビジネスの各分野を体系的、系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付け、これからのビジネス社会に対し、創造性、主体性を持って自ら学ぶ力が養われるよう幅広く指導する。		

観点別の評価基準		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
ビジネスの実務に即して、体系的、系統的に理解し、基礎的な知識と技術を身に付けることを目標とする。	ビジネスに関する課題を発見し、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、解決する力を養う。またデータや事例などを正しく理解し、判断できることを目標とする。	ビジネスに対し、自ら学ぶ態度、姿勢を、授業中の発言、発問に対する回答、ノートのまとめ方、課題への取り組みなどで総合的に判断し評価する。

学期	月	指導内容・単元	具体的な指導内容・評価方法	知	思	態	予定時数
1学期	4月	（春季休業中）	ビジネスの基礎を一年間学習する上での留意点を理解させる。また、今日のビジネスが私たちの生活にどのように関わっているかを理解させる。				6
		（始業式・入学式・教科書・健診・対面式）					
		ガイダンス、私たちの生活とビジネス		○		○	
		社会を支えるビジネス		○	○	○	
	5月	オンライン学習デー(行事)、大型連休	（中間考査 5/26-29）現在のビジネス社会が抱える諸問題について、身近な例をもとに考えさせる。				8
		産業構造の変化とビジネス、情報化とビジネス		○	○	○	
		グローバル化とビジネス、社会の課題とビジネス		○	○	○	
		経済活動と流通		○	○	○	
		中間考査					
	6月	ビジネスコミュニケーションとマナー・情報の入手と活用	ビジネスマナーやビジネスコミュニケーションについて身近な例とともに理解させ、ビジネスに関わる情報について正しい判断ができるようにさせる。また、経済主体としての家計の役割を理解させる。	○		○	8
		（遠足）					
		経済の仕組みとビジネス（経済主体）		○	○	○	
		1学期のまとめ		○	○	○	
	7月	期末考査	（期末考査 7/1-7）	○	○		6
		答案返却					
		（職業体験会、学年集会、終業式）					
		（夏季休業中）					
		（夏期休業中）					
	8月						
2学期	9月	経済の仕組みとビジネス（生産要素）	流通の歴史と発展、役割について理解を深め、今後の課題を見つけさせる。また、流通業の種類についても理解させる。	○	○	○	8
		経済の仕組みとビジネス（需要と供給）		○	○	○	
		流通の歴史と発展		○	○	○	
		流通の役割		○	○	○	
	10月	（がん教育）	（中間考査 10/14-17）流通の進化、今後の展開について理解を深め、身近な例をもとに考えさせる。				8
		流通の進化		○	○	○	
		中間考査					
		ビジネスの種類		○	○	○	
		（スポーツフェスティバル）					
	11月	農高祭準備、農高祭	（ボランティアの日・農高祭・振休 11/2-11/10）小売業について、様々な角度から整理し、理解を深めさせる。				8
		小売業（チェーン化）		○	○	○	
		小売業（店舗販売）		○	○	○	
		小売業（無店舗販売・商業集積）		○	○	○	
	12月	卸売業・2学期のまとめ	（期末考査 12/7-11）卸売業についての理解を深めるとともに、2学期のまとめを行いテストに向けて準備を行う。	○	○	○	6
		期末考査		○	○		
		答案返却、行事					
		HR指導、学校行事、終業式					
		（冬季休業中）					
3学期	1月	（冬季休業中）	物流業・金融業の役割や課題について理解を深める。電卓を使用し、ビジネス計算の基礎を習得する。				8
		始業式					
		ビジネス計算の基礎（電卓に使い方）		○		○	
		物流業・ビジネス計算の基礎（見取算）		○	○	○	
		金融業・ビジネス計算の基礎（乗算・除算）		○	○	○	
	2月	情報通信業・ビジネス計算（応用）	（自宅学習・入選・採点2/19-24）情報通信業・企業の役割や課題について理解を深める。電卓を使用し、ビジネス計算の応用を習得する。	○	○	○	8
		ビジネスと企業・ビジネス計算（応用）		○	○	○	
		（入試準備）					
		企業の資金調達・雇用・3学期のまとめ		○	○	○	
	3月	学年末考査	（学年末考査 3/1-5）	○	○		4
		答案返却、卒業式予行・卒業式					
		HR指導、学年集会、行事					
		（行事・特別指導）、修了式、					
		（春季休業中）					

履修上の注意	ノートのまとめ方に各自で工夫する。日々のニュースなどからビジネス、経済の話題を意	予定時数計	78
特記事項等	3学期は電卓を活用する。		